

# 八色西瓜通信 No.3



## ～定植後の温度管理～

令和6年4月25日  
八色西瓜生産組合指導部  
JAみなみ魚沼園芸畜産課  
南魚沼農業普及指導センター

### 【生育状況等】

○定植は順調に進んでいます。

○定植前に曇天が続くと、軟弱苗になりがちです。

定植後の暑さ・寒さに耐えうる苗に仕上げましょう。

→育苗中は可能な限り「ずらし」を行いましょう。

→定植4～5日前からは、徐々に定植後の環境に近づけて慣らしましょう。

○マルチ内が乾きやすい状況です。日差しの強い日は、葉ヤケが発生しやすくなります。

→マルチ内の土壌水分を確認し、定植前～活着まで十分にかん水しておきましょう。

→定植当日は根鉢にしっかり給水しておきましょう。

### 【定植前のチェック】

- ☐ マルチ内の土壌水分は十分か
- ☐ 地温は確保したか  
(地下15cmで16℃)
- ☐ 明渠排水はスムーズに流れるか

### 【定植当日のチェック】

- ☐ 根鉢にしっかり給水したか
- ☐ 根鉢とほ場の土に隙間はないか  
(手かん水でなじませる)
- ☐ トンネルをしっかり固定したか



## 定植後の7日間(活着まで)は、毎日観察！

- ・天候の変化が大きい時期です。  
低温ヤケ・高温ヤケのどちらも発生する可能性があります。活着までは油断せず、目を離さないこと！

### [低温ヤケ]

#### ・発生しやすい条件等

: 早い作型、軟弱徒長、遅霜(無風・晴天の明け方)

#### ・症 状

: 活着不良、生育遅延、成長点等の組織壊死など

#### ・対 策

: 定植翌朝に降霜が予想される場合、作業を延期  
夕方早めにトンネルを閉めて保温  
マルチ内水分を確保(夜間、地熱を伝える)

### [高温ヤケ]

#### ・発生しやすい条件等

: 遅い作型、マルチ・トンネル内乾燥、軟弱徒長、  
根張り不良、曇天が数日続いた後の強日射、  
トンネル内高温時に一気に換気(温・湿度の急変)

#### ・症 状

: 活着前→活着不良、生育遅延  
活着後→展開葉の白化、枯れ込みなど

#### ・対 策

: 定植時の手かん水(根鉢とほ場の土の隙間を無くす)  
マルチ内(=トンネル内)の水分保持  
換気はトンネル内の気温が上昇する前に開始  
(気温上昇後に一気に換気すると、湿度急低下でしおれる)



## 改良整枝栽培のトンネル換気は 生育状況・温度に合わせて実施

- ※生育初期は、株元側だけを換気。つる先側は保温。
- ・朝の換気開始…30℃ (最高気温は 35℃以下に抑える)
- ・夕の保温開始(トンネル閉)…25℃ (最低気温 10℃以上確保)

### × 寒すぎ

- ・元葉が小
- ・切込みが極端に深い
- ・葉色が濃すぎる



- ・夕方の保温を早める
- ・日中の換気幅を狭くする

### × 暖かすぎ

- ・元葉が軟弱
- ・葉が広く厚みがない
- ・葉色が全体的に淡い



- ・夕方の保温開始を遅くする
- ・朝の換気開始を早める
- ・日中の換気幅を広げる



## 密閉栽培の穴あけ換気時期は、 生育と温度で判断しましょう

- ・①②のどちらかが当てはまったら、換気開始
  - ①生育…子づるの第1葉が展開開始
  - ②温度…トンネル内が曇らず、内部気温 50℃超え

# 【お知らせ】

## 西瓜オンラインシステムの登録について

- ・ 西瓜オンラインシステムへの登録を希望される方は下記メールアドレスまでメールを送信してください。  
→件名は…「西瓜オンラインシステム」  
本文に…「自分の名前」を御記入ください。
- ・ メールを確認次第、JA から確認メールを送信し、登録完了後に改めてご連絡いたします。

メールアドレス: entik-4@ja-m-uonuma.or.jp

**スマホやパソコンで、簡単に  
定植調査や着果申告の入力・提出ができます**

不明な点・指導が必要なときは下記担当まで連絡ください。  
みなみ魚沼農業協同組合 園芸畜産課 関 TEL: 777-3180  
南魚沼農業普及指導センター 近藤 TEL: 772-3337